

第2回 LOD チャレンジデー オープンデータ API 活用アイデアソン (統計編)

～統計オープンデータをつないでどんなことができる?～

◆開催趣旨

オープンな統計データ (統計表) をつないで活用するためのアイデアソンを開催いたします。

いま世界中で、オープンデータを推進する活動が非常に盛り上がりを見せています。日本でも内閣府や各省庁で積極的なデータ公開と活用に向けた施策が推進され、地方自治体でも地域のデータを公開する自治体が増えてきました。その中でも、最近動きが加速したのは統計データの API 化によるデータ活用環境の大幅な改善です。統計データを他の様々なオープンデータとつなぎ合わせて活用することで、新たな発見やサービス創出へつなげることが求められています。新たな発見、新たな価値を生み出すために必要なのは、多様なデータをこれまでになく新しい組み合わせで繋ぎ合わせて活用するためのアイデアです。

そこで今回 LOD チャレンジ実行委員会ではクラウドテストベッドコンソーシアムと共催で、統計データを統合活用するためのアイデアソンを開催する運びとなりました。

本イベントに参加される方、関心をお持ちの方は、当日までにアイデアの種を下記の Facebook グループ (統計データベース・アイデアソン) にポストしてください。

<https://www.facebook.com/groups/128796380629218/>

イベント当日は、このアイデアの種をグループ討論でさらに発展させます。様々なデータの組み合わせ方を皆で模索していくことで、新しい発見や価値創造につながるアイデアへとまとめていきます。今回のイベントでまとめられたアイデアは他のイベントでも活用してもらえるようにオープンに提供することで、“駅伝風”にイベントを越えてアイデアとデータと人を繋いでいきます。LOD チャレンジ実行委員会では、この”オープンアイデアの理念”(誰でも自由に発展/模倣/実施することが推奨されたアイデア)の普及を提唱するとともに、オープンアイデアを“タスキリレー”のように大勢で発展させていく場を次々に提供します。これにより、アイデアの実現に向けた自由な共創関係を創造することで「つながるオープンデータ (Linked Open Data)」の世界を実現していきます。

今回はアイデアを出し合うイベントなので、どなたでも気軽にご参加頂けます。最初に様々な統計データベースの API について各分野の代表者にご紹介いただき、統計解析ソフトウェア R を使ってデータ処理をするための基礎的な解説も行います。R についての知識や、PC の持参は必須ではありません。統計データやオープンデータにあまり詳しくないけどちょっと興味がある、という方も大歓迎です。様々な分野からのご参加をお待ちしています。

●プログラム案

1. 主催者および共催者から活動の趣旨を紹介 (30分)
2. R や API を使ってアクセスできるデータサイトや使い方を紹介 (60分)
3. 小グループに分かれて行うアイデアソンのディスカッション (90分)
4. アイデア発表・討論 (30~60分)

●日時：8/10(土) 13:00-17:00 頃

●場所：株式会社ミクシィ (東京・渋谷) <http://mixi.co.jp/profile/info/>  
JR 渋谷駅から徒歩 8 分、銀座線表参道駅から徒歩 10 分

●無線 LAN、電源の利用可能

●参加募集ページ

<http://peatix.com/event/16532>

●公式ブログでの告知

<http://lod.sfc.keio.ac.jp/blog/?p=1437>

★第 3 回 LOD チャレンジデー (8/24, 東海地区)

日時: 8/24 (土) 10:00 017:00

会場: 名古屋工業大学 2 号館 1 階 0211 講義室 (80 名程度収容)

内容: LOD 技術解説、今までの全国の LOD 作品紹介、アイデアソン (仮)

★第 4 回 LOD チャレンジデー (9 月サロン)

\*LOD サロン

- ・キックオフを暖めるプレイベントの位置づけ。
- ・9 月のどこか、東京近郊
- ・ワールドカフェ的な何か
- ・過去のチャレンジ応募者、LOD チャレンジ参加者を中心に声をかける

## ★キックオフ・シンポジウム(9/28)

\*会場は、慶応大三田キャンパス 南校舎ホール

\*テーマは、LOD チャレンジ 3 年目の開催宣言，および国内オープンデータに関するチャレンジをつなぐ

## ★第 5 回 LOD チャレンジデー（10 月サロン）

\*LOD サロン

- ・キックオフ後早めに開催して勢いをつける
- ・10 月のどこか、東京近郊
- ・ワールドカフェ的な何か
- ・過去の応募者、LOD チャレンジ参加者 × オープンデータコミュニティ
- ・スポンサーから講演していただく（チャレンジへの期待など）